

緊急開催！

八戸ブックセンター ギャラリー展

# 「ブックデザイナーの仕様書展 2021」 開催記念トークイベント



ゲスト 川名潤さん / 山田和寛さん

本イベントでは、本展示にて紹介した本のデザイン・仕様書についてお話いただくほか、お二人がブックデザイナーになったきっかけなどについても伺います。総合デザインを川名さん、全体の本文設計を山田さんが担当されている文芸誌「群像」についても、お二人から制作の裏側を伺えるかも…?! どうぞお楽しみに！



2021/3/28 (日) 14:00 ~

・マスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。(消毒液は館内に設置しております)  
・今後の感染の状況によっては開催中止とさせていただきます場合がございます。



## 川名潤 (かわな・じゅん) / 装丁家

1976年千葉県生まれ。INFOBAHN、prigraphics inc. を経て 2017年川名潤装丁事務所を設立。文芸、漫画の装丁やエディトリアルデザインを中心に活動。最近の装丁に今村翔吾『じんかん』、恩田陸『スキマワラシ』、金原ひとみ『fishy』、プレイディみかこ『ブロークン・ブリテンに聞け』、乗代雄介『旅する練習』、鳥飼茜『サターンリターン』、ヤマシタトモコ『道国日記』など。雑誌は現在「小説推理」(双葉社)、「群像」(講談社)のデザインを担当。「群像」にて「極私的雑誌デザイン考」を連載中。

## 山田和寛 (やまだ・かずひろ) / デザイナー

1985年生まれ東京都出身。2008年多摩美術大学卒業。松田行正率いるマツダオフィス/牛若丸でブックデザインを学んだ後、Monotype で和文書体「たづがね角ゴシック」を設計。2017年にデザインスタジオ nipponia を立ち上げ独立。書籍の装丁を軸に書体設計も行う。仮名書体「NPG エナ」「NPG クナド」、文芸誌「群像」の書体等を制作。手がけた装丁に『日本の ZINE について知ることすべて: 同人誌、ミニコミ、リトルプレスー自主制作出版史 1960 ~ 2010 年代』(ぼるぼら/野中もも)、『作字百景: ニュー日本もじデザイン』(グラフィック社編集部編) などがある。

お問い合わせ・八戸ブックセンター 0178-20-8368